

第90回

日本音楽コンクール
受賞記念演奏会



ヴァイオリン部門 第1位

中野りな *Nakano Rina*

メンデルスゾーン/ヴァイオリン協奏曲ホ短調Op.64



クラリネット部門 第1位

亀居優斗 *Kamei Yuto*

シュポア/クラリネット協奏曲第4番ホ短調



声楽部門 第1位

船越亜弥 *Funakoshi Aya*

ヴェルディ/歌劇「運命の力」より<平和を、平和を、わが神よ!> 他



ピアノ部門 第1位

谷昂登 *Tani Akito*

ラフマニノフ/ピアノ協奏曲第2番ハ短調 Op.18



指揮

松尾 葉子

Matsuo Yoko

管弦楽

セントラル愛知交響楽団

Central Aichi Symphony Orchestra



2022.4.13 [水]

愛知県芸術劇場
コンサートホール

入場料 -自由席-
¥3,000

開場 17:30
開演 18:30

※未就学児のご入場はご遠慮ください。 ※関係者席にはお座りいただけませんのでご了承ください。

- 主催 毎日新聞社 セントラル愛知交響楽団
- 後援 愛知県 岐阜県 三重県 名古屋市各教育委員会 NHK名古屋放送局 (申請中)
- 特別協賛 ダイドー株式会社
- 協賛 東海東京証券株式会社 リンナイ株式会社
NTT西日本 株式会社メニコン 中西電機工業株式会社 丸善雄松堂株式会社名古屋支店
東朋テクノロジー株式会社 株式会社オカムラ 赤門ワイレックス株式会社
株式会社マキノ 株式会社マルタケ 株式会社ヤマハミュージッククリエティング (順不同)

前売り

愛知芸術文化センタープレイガイド ☎ 052-972-0430
チケットぴあ <https://t.pia.jp/> (Pコード 212-813)
セントラル愛知交響楽団 ☎ 052-581-3851

お問い合わせ

セントラル愛知交響楽団 ☎ 052-581-3851

第90回 日本音楽コンクール 受賞記念演奏会

Artists Profile

ヴァイオリン部門 第1位

中野 りな
Nakano Lina

2004年生まれ、東京都出身。桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)3年に特待生として在学中。第90回日本音楽コンクールにおいて第1位、岩谷賞、増沢賞、レカウディア賞、鷺見賞、黒柳賞を受賞、一般財団法人ITOHより1716年製A.Stradivariusを貸与された。この他に第72回全日本学生音楽コンクール中学校の部全国大会第1位、合わせて兎東賞、東儀賞、かんぼ生命奨励賞、サントリー芸術財団名器特別賞受賞。また、第3回若い音楽家のためのモーツァルトコンクール(中国・珠海)第1位をはじめ国際コンクールでの入賞、第7回アリオン桐朋音楽賞も受賞している。これまでに森川ちひろ氏、現在辰巳明子氏に師事。

クラリネット部門 第1位

亀居 優斗
Kamei Yuto

東京佼成ウインドオーケストラ楽団員。The Narmen Clarinet Ensembleメンバー。第15回クラリネット アンサンブルコンクール一般部門第1位併せてグランプリ。第87回日本音楽コンクール入選、第90回同コンクール第1位受賞。第17回東京音楽コンクール第3位、併せて聴衆賞受賞。第30回日本木管コンクール第2位。第10回日本クラリネットコンクール第2位。第19回東京音楽コンクール第2位(最高位)、併せて聴衆賞受賞。浅井崇子、井上京、伊藤圭、亀井良信の各氏に師事。R.ギュイオのマスタークラスを受講。愛知県立明和高等学校を経て、東京藝術大学を卒業。2017年度 青山音楽財団奨学生、瀬木芸術財団短期海外研修奨学生。

声楽部門 第1位

船越 亜弥
Funakoshi Aya

愛知県立芸術大学卒業。同大学院修了。広島市新人演奏会出演、広島交響楽団と共演。第18回大阪国際コンクール Age-Gオペラコース2位(1位なし)。第90回日本音楽コンクール声楽部門第1位。オペラでは、ひろしまオペラネットワーク主催『イル・カンピエッロ』オルソラ、びわ湖ホール主催『デイドとエネアス』デイド、『ドン・ジョヴァンニ』ドンナ・エルヴィーラ、『こうもり』ロザリンダ、『魔笛』パミーナなどを演じる。愛知祝祭管弦楽団主催公演にも多数出演。また、宗教曲等のソリストも多く務める。声楽を中川聰子、神田詩朗、永田直美、戸山俊樹の各氏に師事。びわ湖ホール声楽アンサンブルソロ登録メンバー。

ピアノ部門 第1位

谷 昂登
Tani Akito

第1回若い音楽家のためのチャイコフスキー国際オンラインピアノコンペティション第1位。第6回アリオン桐朋音楽賞受賞。第44回ピティナ・ピアノコンペティション特級銅賞。第18回東京音楽コンクール ピアノ部門第2位(最高位)及び聴衆賞。第90回日本音楽コンクール第1位及び岩谷賞(聴衆賞)受賞など受賞多数。これまでに東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、広島交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団、読売日本交響楽団、北九州グランフィルハーモニー管弦楽団、秋山和慶、岩村力、梅田俊明、齋藤友香理、高関健、角田鋼亮、松本宗利音、山下一史等と共演。現在、岡本美智子、鈴木弘尚、永野栄子の各氏に師事。ロームミュージックファンデーション2021年度奨学生。本年4月より、桐朋学園大学ソリストディプロマコースに在学。

指揮

松尾 葉子
Matsuo Yoko

セントラル愛知交響楽団特別客演指揮者。1982年フランスのブザンソン指揮者コンクールで、女性として史上初めて、また日本人としては小澤征爾について二人目の優勝。1975年東京藝術大学指揮科に入学、同大学院修了。1981年パリのエコール・ノルマル音楽院でピエール・デルヴォー氏に師事。帰国後、NHK交響楽団、日本フィル、二期会オペラなどを次々と指揮し高い評価を得ている。1999年4月からセントラル愛知交響楽団常任指揮者を務め、能演出による「ドン・ジョヴァンニ」や、文楽様式による「カルメン」など、独自の斬新な企画が話題を呼んだ。2004年文化庁海外派遣でバリ管弦楽団にて研修。2005年、中部国際空港開港式、愛知万博ジャパンデー式典の演奏指揮。東京藝術大学指導科で30年間、教育を務めた。2015年から2020年まで愛知県立芸術大学客員教授。

管 弦 楽

セントラル愛知交響楽団
Central Aichi Symphony Orchestra

1983年に発足。2021年4月に愛知県より認定を受け公益社団法人となる。2019年4月から常任指揮者に角田鋼亮が就任。名誉音楽監督にレオシュ・スワロフスキー、桂冠指揮者に小松長生、特別客演指揮者に松尾葉子、首席客演指揮者に齊藤一郎、正指揮者に古谷誠一を擁し活動を行う。定期演奏会、コンチェルトシリーズ、「第九」演奏会等の自主公演の他、バレエ、オペラ等の依頼公演にも数多く出演。海外(2007年中国・2009年タイ・2017年韓国)でも公演し成功を収める。2022年度からは「超!有名曲シリーズ」を含む新たなシリーズをスタートし、2023年の40周年に向け意欲的な試みを企画している。1996年「平成7年度愛知県芸術文化選奨文化賞」、2005年「平成16年度名古屋市芸術奨励賞」、2007年「第2回名古屋音楽ベンクラブ賞」受賞。

FA & ロボット

産業界のコンダクター

メカトロニクス技術商社
ガイド株式会社

本社 / 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南4-12-19 TEL.052-533-6722

INDUSTRIAL
CONDUCTOR

